

決議案第2号

令和元年度取手市一般会計決算に関する決議案について

標記の決議案を別紙のとおり、会議規則第14条第2項の規定により提出する。

令和2年 9月18日

取手市議会議長

齋藤久代 殿

提出者 一般会計決算・予算審査特別委員会  
委員長 赤羽直一

〔提案理由〕

認定第1号 令和元年度取手市一般会計決算の審査を踏まえ、次年度以降の予算編成等に必要と考える一般会計決算・予算審査特別委員会からの提言事項を議会として表明するため、決議するものです。

## 令和元年度取手市一般会計決算に関する決議案

今回の一般会計決算・予算審査特別委員会での審査の結果、令和3年度以降の予算編成等に必要と考える下記事項を提言します。

### 記

- 1 全庁各部課のさらなる連携による類似事業の見直し  
複数の部課に関係する事業は、部課を超えた連携をし、限られた財源の中での事務執行となることに高い意識を持ち、効率化及び事業効果の向上に努めること。
- 2 将来を見据え、真に届く市の情報発信方法の調査研究促進  
「ホームページに掲載した」「広報に掲載した」ではなく、市民に真に伝わる情報発信方法の抜本的な見直しのため調査研究を促進すること。  
調査研究過程における当面は、経費負担の少ないメルマガの登録推進を、全職員挙げて強力に取り組むこと。
- 3 公共施設マネジメントの市民への情報提供と共有  
総合的な方針・公共サービスの方向性の早期決定を求めるとともに、その方針・方向性を市民にあらかじめ十分な情報の提供と共有をし、理解度を深めた上で、公共サービスニーズ調査に着手すること。
- 4 桑原地区整備事業に関する三者話し合いの推進  
準備組合、事業協力者、取手市の三者の話し合いを推進すること。
- 5 都市交通政策の推進に要する経費の見直し  
国土交通省の政策の中、総合的な都市交通の戦略に基づく施策の推進で地域の魅力ある将来像と安全で円滑な交通を実現するため、関係者が共通の目標のもと、一丸となって必要な施策を総合的・一体的に行う総合的な都市交通の戦略の策定など推進している事業もある。また、国の補助金などもあるため経費の見直しを図ること。
- 6 市営住宅管理の見直し  
市営住宅の老朽化が進んでいる。今後の市営住宅の在り方を見直しを含め、市の方針を速やかに決定すること。
- 7 学校給食費未納解消  
学校給食費未納解消に努めるとともに、未納者に対して関係各所と緊密に連携して丁寧に対応すること。
- 8 児童生徒の読書率向上  
各学校の図書館司書機能をさらに充実させるとともに、令和4年6月にシステム更新を迎える「ほんくる事業」は、今後の事業のあり方について検討すること。

以上、決議いたします。

令和 2年 9月 日

茨城県取手市議会